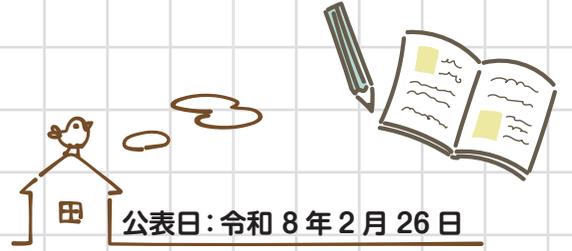


令和7年度

COMPASS

# 事業所における自己評価総括表(公表)



公表日: 令和8年2月26日

○事業所名	COMPASS Jr			
○保護者評価実施期間	令和7年9月15日		～	令和7年9月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数)	2名
○従業者評価実施期間	令和7年9月15日		～	令和7年9月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数)	3名
○訪問先施設評価実施期間	令和7年9月15日		～	令和7年9月27日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	1件	(回答数)	1件
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年10月10日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	(支援の充実) COMPASSでは全国に事業所を展開しており、横のつながりが強く、定期的に全事業所で会議を実施し、情報共有をおこなうことで、適切なアドバイスを受けることができます。	COMPASSでは保育所等訪問支援の意識を高めるため、専門性のある職員の知識と経験を活かし、事例やアプローチなど社内ですべて定期的な勉強会を実施しています。	引き続き事業所間のつながりを大切に、勉強会や情報の共有・交換などをおこない職員の更なるスキルアップを目指します。
2	支援計画を示しながら、支援内容について丁寧に説明をおこなっています。	保護者様への説明については、計画書の内容から要点を伝えながら、児童の課題に沿った内容となっているかを確認し、一方的な説明にならないよう同意を得ながら進めています。	支援計画の交付時期だけでなく、保護者様が相談しやすい環境づくりに努めています。
3	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定しています。	支援終了後に次回の訪問日をうかがっています。	学校行事や必要な時期に合わせて訪問日や時間調整をおこない、よりよい支援を目指します。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様に対する家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングⅢ等)や、ご家族も参加できる研修会・情報提供の機会の実施できていません。	保護者様の勤務の都合や、必要としていないという声もあるため、現状では放課後等デイサービスの帰りの送迎時や訪問日に保護者様とお話できる程度で、研修の機会や情報発信までには至っていません。	保護者様のニーズを深掘りし、研修の機会を待つだけでなく、積極的に情報収集をおこなっていきます。
2	就学時の移行の際、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図れていません。	対象児童が今のところいません。	今後を見据えて情報収集や積極的に研修などに参加し、対応できるよう準備をおこないます。
3	支援終了後に、職員間でその日おこなわれた支援の振り返りをおこない、気付いた点等を共有できていない場合があります。	担当者不在の場合には、ミーティングが定刻におこなえない場合があります。	保護者様の勤務の都合や、必要としていないという声もあるため、現状では放課後等デイサービスの帰りの送迎時や訪問日に保護者様とお話する程度で、研修の機会や情報発信までには至っていません。

